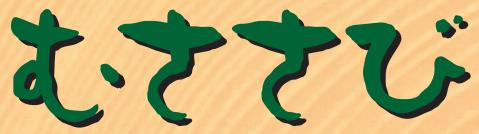
北信州森林組合●組合員報



第43号

令和3年6月25日発行

プラファロット 北信州森林組合 〒383-0061 中野市大字壁田938-1 TEL:0269-38-0371 FAX:0269-23-5350 URL http://www.jforest-kitashinshu.or.jp/ E-mail musasabi@jforest-kitashinshu.or.jp



感染防止対策を行って開催しました第20回通常総代会(表彰の様子) 4月24日中野市中央公民館講堂にて



組合ホームページもあります。ぜひ、ご覧ください! http://www.jforest-kitashinshu.or.jp/ スマートフォン対応となっています。

主な内容	第20回通常総代会開催しました・・・・・	2
	令和2年度事業·決算関係······2·	3
	組合員の表彰行いました・・・・・・・・・	3
	令和3年度事業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	組合員の除名について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	コンプライアンス研修会開催・・・・・・・	5
	再造林推進コンクールで優秀賞受賞・・・	6
	消防団等地域活動事業所表彰	6
	森林境界案の作成について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	高社中3年生のSDG s 教育・・・・・・・・	8
	異動届お願いします・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	現在の職員配置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8

第20回通常総代会を開催しました。

では退席いただきました。

「様からは、

議事の前にご祝辞を賜り、

(出席が大幅に減少しました。

また、

来賓の

、書面による出席をお願いしましたので、

感染防止対策として、来賓が退席された中で議事が行われました。

352,202

251,258

77,687

270

2,590

3,537

2,853 25,287

661

(単位 千円)

100,944

112,885

-11,941

12,650

1,497

2,206

709

703

ができました。

損益計算書

益

用

費

費

費

費 費

益

益

益

益 件

利益

業 総 損

事

事

事 事

経

特

収

書

旅

事

業

施

雑 管

業

常

別

法人税・

税引前当期利益

業

業

交 通費

務

務

諸税負担金

利

利

損

損 益

住民税

館講堂において第二十 和3年4月24 \Box \pm 回通常総代会を開催 に中野市中央公民

されました。 代の北山和夫さんを選出して議事が行われ、 |程された十議案全て原案どおり承認・決定 特に今回は、 総代総数二〇〇名のうち本人出席二十 書面出席百四十六人、合計百六十七人の 総代会議長に中野市豊田地区選出総 感染防止対策として、 なるべ

このような状況から、

令和2年度事業報告·収支決算

置の最適化を行うなどし、 成金を活用して、 整や人員のやり繰りに苦心することとなり、 需要収縮の影響を避けることはできませんでした。 林産事業を中心に順調に事業は推移していました。しか 伐採作業を積極的に受注しました。それにより、 た林産事業の代替となる保育事業や土木工事付帯の立木 ました。 を活用することで、 い状況となりましたが |備は屋外作業で密になりにくいことなどもあり、 年度当初は、寡雪で残雪の影響がなかったことや森林 出荷予定だつた原木を二千㎡超も滞留せざるを得な 住宅着工件数の減少などの要因により、 さらに、 8月と9月には調整休日により人員配 事業運営全体にも影響が及び、 所有者の皆さまへの負担軽減を図り 原木保管に対する国の支援事業 事業効率低下の防止に努めま 雇用調整助 建築用材の 工程調 縮 受託

収益は前年対比65%の千九百四万円となりました。 一十五㎡と前年の一万五千四百八十㎡を下回り、 素材生産量実績は一万三千六百

> 円を加え、 果となりました。事業管理費は一億千二百八十九万円(前 下回りましたが、 ことから、事業総利益は一億九十四万円と計画対比では 比111%の一億八千八百七十六万円となりました。 事業の縮 たことから増収となりました。 年対比138%) 年対比91%)で事業利益はマイナス千百九十四万円でし 二億五千百二十六万円(前年対比107%)と増加した 対策の補正予算による森林境界案の作成事業が加わつ 請負事業の事業量増加や新型コロナウイルス感染防 たが、 整備部門全体では、 比102%)、 その他の事業収益は、 (前年対比113%) (前年対比143%) 事業外収益千二百六十五万円や特別利益百五十万 受託利用事業 小により調査収入や利用料が減収となり 税引前当期利益は二百二十一万円とすること 前年対比は131%と大きく上回る結 森林整備で一億三千三十九万円 となり、 収益合計三億五千二百二十万 となり、 指導で四百五十二万円 (除雪) に対して、 国有林をはじめとした生産 利用部門では、 が九千五百三十八万 利用全体では前年 事業費用合計 (前 受 . (前 森 託 年

期 剰 余 金 1,503 前期繰越剰余金 0 当期未処分剰余金 1,503 ※千円以下については四捨五入ですが、合計を合わせるために 切捨、切上しております。

令和2年度 剰余金処分案

(単位 千円)

	(+12 111)
I 当期未処分剰余金	1,503
Ⅱ 法定準備金戻入	663
Ⅲ 剰余金処分額	2,166
Ⅳ 次期繰越剰余金	2,166

貸 借 照 対 表

令和3年2月28日現在 (単位 千円)

					中ではて	Z 月 Z 8 日 現 仕 (5	単位 十円)
科目	金 額	科目	金 額	科目	金 額	科目	金額
資産の部				負債の部		純資産の部	
流動資産				流動負債		出資金	
現金	460	建物付属設備	111	受託販売預り金	132,901	払込済出資金	91,326
預金	363,715	一括償却資産	0	買掛金	366		
売掛金	3,787	土地	34,631	未払金	26,163	資本剰余金	
未収金	132,313	森林	0	未払法人税等	703	資本準備金	733
短期貸付金	2,000	有形固定資産合計	75,886	短期借入金	2,000	資本剰余金合計	733
立替金	144,234			前受金	1,309		
仮払金	930	無形固定資産		前受収益	216	利益剰余金	
前渡金	0	水利権	147	貸倒引当金	0	法定準備金	183,314
貸倒引当金	△ 870	ソフトウェア	973	預り金	47,241	任意積立金	
有価証券	0	無形固定資産合計	1,120	未払費用	0	(1) 損失補填積立金	213,758
たな卸資産	2,078					(2) 除雪車購入積立金	10,000
その他	538	外部出資その他	也資産	流動負債合計	210,899	当期未処分剰余金	
		系統出資金	10,250			当期剰余金	1,503
		系統外出資金	1,120	固定負債		前期繰越剰余金	0
流動資産合計	649,185	差入保証金	0	農林漁業資金借入金	0		
固定資産		預託金	274	退職給付引当金	29,231	利益剰余金合計	408,575
		長期前払費用	3,116	役員退任慰労給付引当金	187		
有形固定資産		外部出資合計	14,760				
建物	27,630			固定負債合計	29,418	純資産合計	500,634
構築物	9,214	固定資産合計	91,766				
機械装置	2,740			負債合計	240,317		
車輌運搬具	1,560						
工器具備品	0	資産合計	740,951			負債・純資産合計	740,951

※千円単位で記載するため端数調整しています。

を行っており、 体および個人の表彰 特に優れていた、 素材生産の取扱量が 林産事業におい 総代会では、

令和2年度受託林産事業素材生産量 第1位

と金一封が贈られま の2名の方に感謝状

下記

した。また、

昨年退

謝状が贈られ、

職員

は

全国森林組合

任された役員へは感

団体の部 飯山市 飯山市(関沢区) 様 出材量 875㎡ 個人の部 山ノ内町 山本 仁 様 出材量 742m3

	退任役員表彰	;	
前組合長	中山稿一	在任期間	H17.5 ~ R2.4
前副組合長	石川幹雄	在任期間	H17.5 ~ R2.4
前理事	小渕喜由	在任期間	H23.5 ~ R2.4
前理事	湯本眞司	在任期間	H26.4 ~ R2.4
前理事	片塩善久	在任期間	H26.4 ~ R2.4
前理事	成合宣孝	在任期間	H27.4 ~ R2.4
前監事	小林茂幸	在任期間	H27.4 ~ R2.4
前理事	佐藤正樹	在任期間	H29.4 ~ R2.4

永年勤続職員

利用事業班員	斎藤 厚	勤続 20 年以上(全森)
林産班員	森 知弘	勤続 20 年以上(全森)
総務課長	堀澤正彦	勤続 20 年以上(全森)
業務課主査	中山尚士	勤続 10 年以上(県森)

組合員・役員・職員の表彰が行われました。

門別損益

林業公社、国有林などから造育林

令和3年2月28日現在 (単位 千円)

買取林産

収 益

少しました。利用全体では収益一億八千八百七十六万円で前年対比111%となりました。

受託林産事業縮小から利用料収入は二千四百五十万円となり、

利用事業では、

受託利用事業

が、

前年対比では143%の増となりましたが、

調査収入も三百二万円と減

の損益は三千二百七十万円で前年対比117%の増加となりました。

生産請負などで六千八百五万円(前年対比170%)となりました。森林整備全体

前年対比101%の微増となりました。請負事業では、

縮小を余儀なくされ、受託森林整備取扱高は前年対比78%の九千三百四万円となりました

過年度事業の精算が進んだことから、収益となる管理費収入は二千七百七十八万円で

森林整備事業では、主軸事業の受託林産事業が、新型コロナウイルス感染拡大の影響で

七百二十三万円、受託販売三十六万円、買取販売八十五万円となりました。 一万三千六百三十五㎡となりました。販売額では受託林産一億五百三十九万円、 щ́

買取販売六十八㎡を販売しました。

木材販売は、受託林産事業一万三百六十五㎡、買取林産四百九十九㎡、受託販売二十八

木材生産量は、

生産請負二千七百三㎡を含め

1/		-			(+12 113)
	部	門		金 額	備考
指	導	部	門	4,518	賦課金、実費収入
販	売	部	門	19,043	販売品・林産品売上、 手数料 他
	森	林整	経備	130,391	森林整備収入、 森林請負収入 他
森林整備	利		用	188,762	調查収入、利用料、利用事業 収入、受託利用事業収入、家 賃収入、共済保険手数料 他
部門	購		買	9,485	事業物資売上、生活物資売上
	金		融	3	事業資金貸付利息、 林業改善資金取扱手数料
合			計	352,202	

費用

	部 門 金額		金額	備考	
指	導	部	門	5,667	総代会経費、 広報紙発行費 他
販	売	部	門	9,133	販売品・林産品原価 他
	森	林整	備	97,695	森林整備費、森林請負費 他
森林整備部門	利	J	用	131,394	調査費、利用施設維持費、 利用事業費、受託利用事業費、 賃貸施設維持費 他
部門	購	1	買	7,368	事業物資売上原価、 生活物資売上原価
	金	i	融	1	事業資金借入利息
合		i	計	<u>251,258</u>	

※千円単位で記載するため端数調整しています。

受託販売取扱高	502 千円
受託林産取扱高	105,393 千円
受託森林整備取扱高	93,040 千円
	受託販売取扱高 受託林産取扱高 受託森林整備取扱高

れました。

続表彰の伝達が行わ

組合連合会の永年勤 連合会と長野県森林

の多寡に柔軟に対応できる経営体質への転換に努めてまいります。 多くの人工林が伐期を迎えていることや、 設立二十周年を迎え、 社会情勢の変化や温暖化現象による降雪 量

が義務化されたことを踏まえ、 本格稼働に向け、その担い手となる森林組合経営の基盤強化を目指 まいります。 携手法が可能となり、 森林組合法が改正・施行されました。組合間での多様な事業連 組合員資格の拡大や、 次期系統運動活動方針作成を進めて 新たな森林管理制度の 事業の執行体制の強化

事業等に参加する予定です。 を進め、 発法人森林研究・整備機構から委託される森林整備を実施する予 販売、バイオマス燃料やオガ粉原料など様々な需要先への有利販売 なる森林環境譲与税制度を活用した森林整備事業を進める予定です。 公的機関の事業については、 木材販売では、地域の製材工場、 市町村の新たな森林管理に、最大限の協力・連携をして、三年目と 組合員へより多くの還元ができるよう努めてまいります。 木島平村、 野沢温泉村、 また、 国有林、長野県、 系統を通じた大規模需要者への 妙高市から発注される森林整備 長野県林業公社、 中野市、 国立研究開 飯山

定です。 当たっては、 図って進めます。 ライアンスの徹底を 事業実施に コンプ

令和3年度部門別損益計画

とみなし、

今回の議決に至りました。

出資金については、

未納賦課金との相殺を優先し

相殺後残金の請求等につい

該当される方は、

総務課まで問い合わせ下さい。

費 用 (単位 千円) 部 門 金 額 備 考 5,350 指 導 部 門 総代会経費、 広報発行費 木材購入費 販売部門 13,100 林産立木購入費 森林整備費、森林請負費 森林整備 76,500 治山工事費 他 調查費、利用施設維持費、利用事業費、受託利用事業費、 利 用 136,350 賃貸施設維持費 事業物資売上原価 購 9,885 買 生活物資売上原価 事業資金借入利息 融 金 2

*

ЧΧ	'n	ď				(単位 十円)		
	部	門		金	額	備考		
指	導	部	門	4	,300	賦課金、実費収入 他		
販	売	部	門	23	,410	林産立木売上、 受託販売・林産手数料 他		
計	森	林整	蜑備	106	,960	森林整備収入、森林請負収入、 治山工事収入 他		
森林整備	利		用	207	,706	調査収入、利用料、利用事業収入、 受託利用事業収入、家賃収入、 共済保険手数料 他		
部門	購		買	11	,950	事業物資売上、生活物資売上		
門	金		融		7	事業資金貸付利息、 林業改善資金取扱手数料		
合			計	<u>354</u>	,333			

P1 == 13		
受託販売取扱高		200
受託林産取扱高		128,000
受託森林整備取	扱高	100,000

本所

令和3年度

益

用

利

住民

販売二十万円、

受託林産

一億二千八百万円、

受託森林整備

一億円

令和3年度の取扱計画は、

収益

三億五千四百三十三万円、

受託

IJΔ

で合計五億八千二百五十三万円程の取扱いを計画しています。

組合設立二十周年を迎えることから、

記念事業等について検討

事業を進めてまいります

利

益

益

益

事業総損益

事 業

業管理費

事 業 利 益

外損

益常

別損益税引前当期利

税·

当期剰余金前期繰越剰余金 剰

当期未処分剰余金

収

特

駐車場の拡張計画を進めてまいります。

法

また、

来所する組合員や職員の安全と利便性確保のため、

損益計画

354,333

241,187

111,717

850

0

(単位

113,146

1,429

2,279

2,279

1,576

2,166

3,742

703

千円)

		上 Im 1/1/1/10				
除名対象人数						
地 区	賦課金未納期間	対象人数				
	平成 29 年度から未納	2名				
中野		2名				
A= 1	平成 29 年度から未納	4名				
飯山	小計	4名				
.1. 1-1-	平成 29 年度から未納	1名				
山ノ内		1名				
Lee	平成 29 年度から未納	0名				
木島平		0名				
	平成 29 年度から未納	0名				
野沢温泉	小計	0名				
	平成 29 年度から未納	1名				
豊田	 小計	1 名				
	合計	8名				

森林整備部門 合 計 241,187

> ただきました。 第十号議案で左表の八名について、除名を決定い

出はありませんでしたので、 をお知らせしましたが、 ませんので、今回3年以上未納となっている方につ 報誌でも広報しましたが、まったく応じていただけ す。また、同時に脱退届の提出を勧めています。 これまで何度も納入のお願いを行ってきていま 除名決議通知書により弁明の機会を設ける旨 除名について附議し、決定いただきました。 異議、 皆さん同意されたもの 弁明についての申し

組合員の除名について

長野 2月10日に令和2年度の役職員を対象としたコンプラ 染防止のため、 県 中野市北部公民館講堂での開 林務部信州 広い会場を使 を開催 \mathcal{O} 木活用課課 ĺ١ 長補佐の

コンプライアンス研修

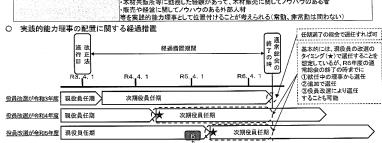
とから、 イアンス研修会を開催しました。 丸山久富氏を講師 長野県森 林組 合連合会指導利用部次長兼総務部次長 に招いて 改正森林組合法と次期 小人数で実施するこ 催となりました。 橋渡博之氏

販売事業等に関し実践的な能力を有する理事の配置

統運動について講義を受けました。

- 販売事業を実施する森林組合及び森林組合連合会においては、販売事業に精通した理事を配置すること が重要であり、これを法律上に明文化(販売事業等又は法人の経営に関し実践的な能力を有する理事を1名以上配置することを義務付け)。
 -) 理事に関する規定については、施行の 通常総会の終了の時までは適用しない。 施行の日(令和3年4月1日)から3年を経過した日以後最初に招集される

実践的能力理事の配置の考え方 定款に販売事業を定めており、かつ毎事業年度総会で承認を得ることとなる事業計画に販売 事業を行うことを定めている森林組合及び森林組合連合会 配置義務付けの対象 販売に関して実務経験を有する者や経営の分析が可能な者等が該当し、具体的には組合の 実態に応じて判断(行政が基準や必要な資格等を一律に定めることはしない) 〈具体例〉
・組合の販売事業に精通している現理事
・組合の販売事業に結通している現理事
・組合の販売事業において中心的な役割を担っている職員
・木材共販所等に勤務した経験があって、木材販売に関してノウハウのある者
・販売や経営に関してノウハウのある外部人材
等を実践的能力理事として位置付けることが考えられる(常勤、非常動は問わない) 実践的能力理事のイメージ



長野県林務部資料から

|森林組合法の説明では、

役員改選において選任するとされています 今回の改正で人数の制限がなくなりました。 されています。 る森林について、 当該個人と同一の世帯に属する者で、 業等に関 そして、 当該個人が指定する一人の者とされていましたが じし実践的な能力を有する理事を配置することと 事業の執行体制の強化が義務化され、 この理事の配置については、 その委託を受けて森林の経営を行う者 当該個人が所有す 遅くも次の 販売事

合会が示す基本方向が遅れていたため、

次の系統運動については、

コロナ禍で全国森林組合:

を作成し、

次期森林組合系統運動のスケジュール② 各地域での検討・実践段階~

(1)「次期森林組合系統運動の基本方向」の決議 全森連は、系統からの意見聴取結果を踏まえ、全国森運会長会議において「次期森林組合系統 運動の基本方向〜JForestビジョン2030(仮称)の策定に向けて〜Jを決議し、系統内に周知する。

(2)各地域において10年後の夢・目指すべき姿、5年間の取組事項の協議

·県森連·森林組合は、「次期森林組合系統運動の基本方向」を踏まえ、県全体及び森林組合単 位で、10年後の夢・目指すべき姿とその実現に向けた取組事項・目標数値を協議する。

(3) 次期森林組合系統運動方針「JForestビジョン2030(仮称)」の決議 >全森連は、令和3年秋に開催する「全国森林組合大会」において、次期森林組合系統運動方針

「JForestビジョン2030(仮称)」を決議する。 >各森林組合・連合会は、全国大会後、理事会・総会の機会を捉え「〇〇森林組合ビジョン 2030(仮称)」を決議する。

毎年度 進捗状況のチェックと目標達成のための情報共有

○県森連・森林組合だけでなく、県行政・農林中央金庫の協力を受け、年に1回以上県内の運動 進捗状況について点検し、推進方法を検討する仕組みをつくる。

R7年度 各組織において5年間の取組事項の成果の検証を行う >5年間の取組事項の成果検証を踏まえ、10年後の夢・目指すべき姿の実現に向けて、次の5年

長野県森林組合連合会資料から

事業連携により、 域合併を目指していましたが、 改正 また、これまで組合員資格が森林所有者たる個人又は 4月から施行された改正森林組合法では、 様々な展開が可能となっています。 次の説明がありました。 新たに組合間での多様な これまで広

した。

した。

皆さんにお示しすることになります。

や目標数値

期において、

当組合としての活動方針と十年後の目指すべき姿を 次回通常総代会に附議するとされています。 そして地域情勢を含めた将来計画を検討 県連合会から示される長野県の取組 今年度に組合方

R3年度

R3.3

検討段階

平成28年度に決定しました

造運

最終年はコロナ禍もあり、より減少してしまいま 「森林・

生産性や生産量では、 .動~次代へ森を活かして地域を創る~」 それを目指して活動を進めてきましたが なかなか目標が達成できませんで

性重視を謳い、

林業・

村未来創

では、

効

実践段階

成果検証

間の取組事項を協議する。

再造林推進コンクールで優秀賞受賞

生産性向上実現プログラムで中部森林管理局長特別賞も

受賞しました。 林野庁が行う、令和2年度国有林間伐・再造林推進コンクールで当組合が優秀賞を

組むとともに、高い生産性等を達成した優れた事例について表彰されるものです。林及び立木販売において、法令の遵守、安全の確保及び担い手の育成に積極的に取り国有林間伐・再造林推進コンクールは、国有林野事業で実施した間伐、主伐・再造

また、中部森林管理局の令和元年度生産性向上実現プログラムで中部森林管理局長秀賞に三事業体が決定されました。 当組合は優秀賞を受賞しました。薦された事例を対象に審査が行われ、林野庁長官表彰として最優秀賞に一事業体、優当年度は、令和2年11月11日に開催した審査委員会において、各森林管理局から推

なお、コロナ禍により、2月24日に北信森林管理署長から表彰されました。

特別賞を受賞しました。





消防団等地域活動表彰の事業所表彰





田中参事 清水

清水組合長 湯本市長 三井消防長(当時)

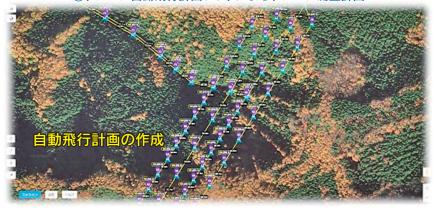
彰が2月22日に決定されました。当年度は全国で二十事業所が表彰されました。 総務省消防庁の令和2年度消防団等地域活動表彰の事業所表彰において当組合の表

あていることなどが評価されました。 当においては、位置の特定、ルート把握などの活動支援を行い地域消防力の向上に努 です。当組合では、災害発生時は業務中であっても消防団活動に参加できるよう です。当組合では、災害発生時は業務中であっても消防団活動に参加できるよう配慮 です。当組合では、災害発生時は業務中であっても消防団活動に参加できるよう配慮 でするとともに、災害活動のため出勤不能となった場合には特別休暇に認定できるよう でするとともに、災害活動のため出勤不能となった場合には特別休暇に認定できるよう でするとともに、災害活動のため出勤不能となった場合には特別休暇に認定できるよう でするとともに、災害活動のため出勤不能となった場合には特別休暇に認定できるよう でするとともに、災害活動のため出勤不能となった場合には特別休暇に認定できるよう でするとともに、災害活動のため出勤不能となった場合には特別休暇に認定できるよう でするととなどが評価されました。

活動実績延べ活動回数十四回、延べ活動時間は九十六時間になります。 令和元年度における当組合に勤務する消防団員は十七名で、勤務中における消防団

ソに。 コロナ禍により表彰式は行われず、3月29日に湯本中野市長から表彰の伝達があり

①ドローン自動飛行計画ソフトによるドローン測量計画



②現地でドローン測量





③画像解析ソフトを使用して、ドローン測量で取得した数千枚の画像データを オルソモザイク画像や DEM 画像に加工する。





④加工した画像をGISで重ね合わせて確認することにより、樹種や林相、地形などの判別により境界線を推測する。

されました。

事業報告にあります

「森林境界案の作成」

について紹介します。

計画の作成や施業の集約化に必要となる「森林境界案の作成」が長野県の九月補正予算で措置林業の雇用対策を目的とした令和二年度限りの森林整備地域活動支援交付金による、森林経営

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から森林所有者の合意形成活動が難しい状況に鑑み、

当組合のリモートセンシング技術を駆使して次のような取り組みを実施して境界の案を作成実施内容はこれから境界明確化を予定しているエリアの境界案を先行して作成するものです。

用語解説

森林 GIS:地理情報システム

ドローン測量(写真測量):複数の写真から対象物の位置、距離、高さを測量する技術

オルソ画像:写真上の像の位置ズレをなくし空中写真を地図と同じく、真上から見たような傾きのない図面に加工す

る技術

DEM 画像:計測した対象物、または地表面の高さ(標高)を色別に区分し3D 図面にする技術





高社中3年生の SDG s教育



取組みについて講演を行いました。 組合の取組みについて講演を行いました。三学年を 林の豊かさを維持していくための課題と、当組合の 対象に、森林組合の説明から、森林の成り立ち、 4月10日に中野市立高社中学校でSDGsと森林 森

炭素を吸収して木が成長すること。 再度木を植えて育てることにより、 所有者に還元されること。そして、伐り出した跡に 利用することにより、そこから生まれるお金が森林 酸化炭素を長期固定できること。 へん関心を持つてくれたようです。 生徒たちは初めて見聞きすることばかりで、たい その木を家や家具などに利用することにより二 伐り出した木を 特に木を伐り出 大気中の二酸化

がまったくできなくなります。

わったり、

引つ越しされた場合などに、

連絡

名義人がお亡くなり住所地の住人名が変

利用事業室長

高橋

主事

山口小百合

技師

平田

利用事業室 (飯山市新町庁舎内)

考えております。 を伐って、それを使って何かを作ることになり、 ついて、非常に関心を示してくれたようです。 この循環が続くことが森林の豊かさであることに その後の展開で、生徒達が実際に森林に行き、 学校と調整しながら学習に協力していきたいと · 今 木

所・利用事業室にご相談ください

よろしくお願いいたします。

ご不明な点などありましたら、お気軽に本

届お

総務課

事

田中

忠

総務課長

相続や住所変更の時は異動届の提出を

します。 が必要になりますので、届け出をお願いいた 越しなどで住所が変わる時は、 相続などで組合員名義が変わる時や、 異動届の提出 릿

いただければ、記入の仕方を説明して様式を お渡しいたします。 てありますので、それぞれの事務所にお越し 異動届の様式は、 本所・利用事業室におい

いただければと思います。 また、都合の付かない方は、 電話でご相談

届様式をPDFで入手いただけます。 北信州森林組合ホームページの「組合員の方 へ」をクリックで開いていただければ、 インターネットをご利用いただける方は、 異動

ありましたら、必ず異動届の提出をお願いい たします。 そうしたことが把握できませんので、変更が 森林組合では、 皆さんからの届出がないと

業務課 総務係主任

1月と4月に人事異動がありました。現在の職員配置です。

定年退職(3月31日)

新規採用 造林班 (技能職員)

機械・車両管理担当

//

担当

武田

湯本

平田 滝沢 (再雇用 昌美

業務課主任 利用事業室長

業務課長代理兼事業係長 計画係長 事業係主任 / 主事 計画係主査 技師 技師 技師 技師

河野

透

尾淵

義輝

中沢千恵子

施業技術員 施業技術員 施業技術員

清水謙士郎 川久保 純

高柳 宮崎 長澤 丸山 秀行 則明 幸裕 正也

会計主任兼会計係長

会計係主事

/ 書記

丸山久美子 和江 佑太

本 所

〒383-0061

中野市大字壁田938番地1 TEL 0269-38-0371(代) FAX 0269-23-5350

利用事業室

〒389-2255

飯山市大字静間383番地14 TEL 0269-62-8111 FAX 0269-67-0120

編集後記

南都

昨年からのコロナ禍で、大勢で集まることがで きず、役員も職員も懇親の場が持てなくなってい ます。地域においても同様で、山に関する行事も、 多くが中止や縮小となっています。 早くワクチン接 種が終わり日常を取り戻したいものです。